

2017/4/22(Sat.)

10:00 - 12:20

シンポジウム1
震災時の災害関連疾患とその対策

-今後の備えになにが必要か-

企画責任者 掃本誠治

座長:安田 聡先生(国循)/掃本 誠治先生

1. 急性心筋梗塞: 小島 淳先生
2. てんかん/脳卒中: 稲富 雄一郎先生
4. 神経難病: 中島 誠先生
5. 肺塞栓: 末田 大輔先生
6. 脳神経外科疾患: 西 徹先生
7. 東日本大震災の経験から:高橋 潤先生
(東北大学 循環器内科)

シンポジウム2
急性期の医療救護と保健衛生活動

-活動報告と今後の展望- 企画責任者 細川浩

座長:前原 潤一先生/細川 浩先生

行政 医療政策課 **演者選定中**

災害コーディネーター 前原 潤一先生

医療支援 DMAT 近藤 祐史先生

日赤 奥本 克己先生

保健衛生 保健所 木脇 弘二先生

DVT対策 細川 浩先生

ICT 東 陽子氏

WOC 伊藤 奈央氏

WATSAN 黒田 彰紀氏

看護師 熊本県看護協会 **演者選定中**

12:30 - 13:30

ランチョンセミナー-1

座長: 安田 聡先生
(国立循環器病研究センター)

10分 一般演題

DHEATの目的と展望について

有賀 玲子 先生
(厚生労働省健康局健康課)

ランチョンセミナー-2

座長: 辻田 賢一先生
(熊本大学生命科学研究部 循環器内科)

10分 一般演題

過去の震災の教訓から今後の展望

福田 幾夫 先生
(弘前大学大学院 胸部心臓血管外科)

13:40 - 16:00

シンポジウム3
多職種の視点から振り返る熊本地震

企画責任者 小島淳

座長: 朔 啓二郎先生/小島淳先生

- 熊本地震の特徴について 松田 泰治先生
(熊本大学 先端科学研究部 物質材料化学部門)
- 厚労省の取り組み 有賀 玲子先生(厚労省)
- 日本静脈学会の対応 福田 幾夫先生
- 日本循環器学会の対応 朔 啓二郎先生
- 避難者への行政サポート *県健康づくり推進課
- 阿蘇保健所の取り組み 服部 希世子先生
- 被災地医師会長として 永田 壮一先生
- マスコミュニケーションの役割
林田 賢一郎氏 (熊本日日新聞)

シンポジウム4/ワークショップ
医療調整本部の問題点

-熊本市の活動から再考する-

企画責任者 長井洋平

座長: 橋本洋一郎先生/長井良平先生

- 市本部の問題点 赤坂 威史先生
(熊本市救護班調整本部)
- DVT班の問題点 長井 良平先生 (熊本市DVT班)
- DVT検診の現場から 増永 純夫氏
(熊本県臨床検査技師会)
- 情報共有の在り方について 田中 すみ子氏
(熊本市保健師)
- 市の取り組み **演者選定中** (熊本市医療政策班)
- 宮崎県の防災への取り組み 名越 秀樹先生
(都城医師会病院)
- 当時の問題点と現在の国の動き 清住 雄希先生
(厚労省)

16:10 - 18:30

イブニングセミナー

熊本地震における医療の反省と今後の課題 -基幹病院での記録を振り返る-

企画責任者 掃本誠治先生

座長 辻田 賢一先生/ 掃本 誠治先生/ 野田 勝生先生

- 熊本県医師会 防災・救急災害担当理事: 西 芳徳 先生
- 済生会熊本病院: 中尾 浩一 先生
- 熊本中央病院: 大嶋 秀一 先生
- 熊本赤十字病院: 中島伸一 先生
- 熊本医療センター: 高橋 毅 先生
- 阿蘇医療センター: 甲斐 豊 先生
- 熊本市民病院: 高田 明 先生

意見交換会 (19:00- 21:30)

KKRホテル熊本 「まつり」

2017/4/23(Sun.)

9:30 - 11: 50

シンポジウム5 /ラウンドテーブルディスカッション

熊本地震でのVTE対策を考える

-将来のコンセンサス作りに向けて-

企画責任者 坂本憲治

座長:坂本 憲治/ 橋本 洋一郎先生

1. 熊本地震DVT検診の初動 坂本憲治
2. 過去の災害におけるDVTの推移と対策
植田信策先生
3. 熊本地震でのDVT検診結果 **演者選定中**
4. 過去の教訓は生かされたのか 榛沢和彦先生
5. 日本と世界のガイドラインから 孟 真先生
6. 理想的なDVT対策について 山村 修先生
7. 地域医療機関の活動 吉田 光宏先生
8. KEEPから将来への提言 掃本 誠治先生

シンポジウム6

被災後の慢性疾患患者に起きた問題点とその対策

企画責任者 中島 誠

座長: 山下 太郎先生/中島 誠先生

1. 神経難病患者の被災 高松 孝太郎先生
2. 糖尿病患者へのサポート 本島 寛之先生
3. 慢性維持透析患者の被災
久木山 厚子先生 **演者選定中**
4. 震源地開業医の被災 永田 晃平先生
5. 精神科患者の被災 谷田部 裕介先生
(熊本県精神保健福祉センター)
6. 看護の視点でみた震災後の慢性疾患
演者選定中 (熊本県看護協会)
7. 在宅医療からみた被災状況 田島 和周先生
8. ボランティアの活動 山本 智恵子氏
(キャンパス熊本)

12:00 - 13:00

ランチョンセミナー-3

座長: 安東 由喜雄先生
(熊本大学生命科学研究部神経内科)

10分 一般演題

大規模災害時における抗凝固療法

橋本 洋一郎 先生
(熊本市民病院 首席診療部長)

ランチョンセミナー-4

座長: 長沢 光章先生
(日本臨床検査技師会 代表理事 副会長)

10分 一般演題

より有効なDVT検診の方法について

山村 修 先生
(福井大学地域医療推進講座 講師)

14:00 - 16:00

市民/県民公開講座

座長 掃本 誠治先生/小島 淳先生

- 開講のあいさつ 小川 久雄先生 (国立循環器病研究センター 理事長)
- 熊本県知事(打診中) (挨拶) / 熊本市長(打診中) (挨拶)
- 英太郎氏 (タレント 体験談)
- 熊本日日新聞 **演者選定中**
- 井 清司 先生 (熊本県赤十字血液センター 所長)
- 榛沢 和彦 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管外科・呼吸器外科 講師)
- 橋本 洋一郎 先生 (熊本市民病院 首席診療部長、神経内科部長)